

# 倉敷市美観地区バリアフリー整備計画

## 計画の背景・目的・検討経緯

### ●背景

- ・全国的にバリアフリー整備の推進の方向・高齢者、障害者の生活の質の向上が期待されている。
- ・倉敷市交通バリアフリー基本構想の策定(平成18年3月)
- ・基本構想では景観地区である美観地区は「総合的なバリアフリー整備計画」を別途策定すると位置づけています。

### ●目的

- ・「バリアフリー化」、「景観保全」、「観光まちづくり」の3視点から、すべての人が安全に、安心して、楽しめるユニバーサルデザインのまちづくりの方向性を定めること。

### ●検討経緯

- ・本計画は、学識経験者、美観地区内の関係者、高齢者、障害者、観光施設関係者など様々な方々の参加による「美観地区バリアフリー整備事業検討会」を4回開催し策定。



検討会の開催状況



ワークショップの開催状況  
(観光体験)

## 施設別の主な課題 (ワークショップの結果等より)

### 公共空間 (外の移動空間)

- ①多目的トイレの機能充実、一般利用できるトイレの充実
- ②安全、安心して散策できる道づくり
- ③倉敷川への転落防止への工夫
- ④まちなみの解説など、倉敷の歴史、文化を楽しむ工夫
- ⑤案内(サインなど)の充実
- ⑥視覚障害者への経路案内の充実
- ⑦休憩機能(ベンチなど)の充実

### 案内所・休憩所

- ①多目的トイレの機能充実、一般利用できるトイレの充実
- ②バリアフリー、バリアの情報提供の充実
- ③倉敷らしさを感じる憩い空間の充実(倉敷館2階の新たな活用)
- ④新溪園の周遊・散策ルートのバリアフリー化

### 文化観光施設

- ①すべての人が入場できるように入口のバリアフリー化
- ②多目的トイレの機能充実、一般利用できるトイレの充実
- ③施設館内の段差改善、経路案内の充実
- ④すべての人が見学できるような工夫(解説板の改善、多様な見学方法の充実など)

### 商業施設

- ①笑顔や声かけ、適切な介助など、おもてなしの充実
- ②すべての人が入場できるように入口のバリアフリー化
- ③机や椅子など備品の使いやすさへの配慮
- ④施設のバリアフリー情報の発信
- ⑤通路やトイレなど施設のバリアフリー化

### 宿泊施設

- ①笑顔や声かけ、適切な介助など、おもてなしの充実
- ②すべての人が入場できるように入口のバリアフリー化
- ③机や椅子など備品の使いやすさへの配慮
- ④施設のバリアフリー情報の発信
- ⑤通路やトイレなど施設のバリアフリー化
- ⑥バリアフリー対応の部屋の整備

## 整備目標と整備の基本的考え方

歴史、文化、人々の心の美しさを五感で感じるまちづくり

「見る」

歴史的な美しいまちなみを見て楽しむ人々の営みを見て楽しむ

「聴く」

倉敷の歴史、文化を聞いて楽しむ店舗の賑わいを聴いて楽しむ人々との会話を楽しむ

「触れる」

歴史的な建築物などに触れて楽しむ人々とのふれあいを楽しむ

「味わう」

倉敷の四季折々の味覚を味わう

「かぐ」

季節、時間によって変化する”まちの香り”を楽しむ

整備の基本的考え方

何度でも訪れたいような“おもてなし”の充実

美観地区の歴史、文化を楽しむためのバリアフリー整備の推進

歴史的な建物、まちの構造を考慮したバリアフリー整備の推進

観光地として必要な機能のバリアフリー化の推進

景観の保全と調和のとれた社会基盤のバリアフリー整備の推進

美観地区バリアフリー整備事業

観光の主行動に関するバリアフリー化事業	周遊・散策する	1. 景観保全と調和した倉敷川への転落防止への試行的整備	宿泊する	2. バリアフリー対応の宿泊部屋の整備	
		2. バリアフリーモデルルート整備 (路面の凹凸、中橋の段差の改善等)		2.3. 通路等の改修	
		3. 新溪園の周遊・散策ルートの充実		2.4. 緊急時のバリアフリー対応 (非常時の伝達方法、避難経路誘導等)	
		4. 電線類地中化等による歩行空間の確保		2.5. 備品(机、椅子など)等のバリアフリー対応	
		5. 交通規制等による歩車共存道路化への取組み		2.6. おもてなしの充実(声かけ、介助等)	
		6. 既存サインの改善		その他の観光行動に関するバリアフリー化事業	2.7. 通路等の改修
		7. 新しい誘導案内システムの導入検討			2.8. 備品(机、椅子など)等のバリアフリー対応
		8. 観光介助ボランティア制度の導入			2.9. 車いす使用者優先席の表示
	9. 観光案内所の機能充実 (倉敷館の新たな活用、バリアフリー化の検討)	3.0. 点字メニューの設置			
	憩う	10. 休憩場所(ベンチ)の増設	3.1. おもてなしの充実(声かけ、介助等)		
		施設に入る	11. 入口の段差解消(スロープの設置など)	購入する	3.2. 通路等の改修
			12. 伝統的建造物群を構成している建築物については、ポータブルスロープの設置		3.3. おもてなしの充実(声かけ、介助等)
	13. 補助犬同伴可ステッカーの掲示		その他事業	3.4. おもてなし講習会(介助マナー等)の実施	
	14. (仮称)ウエルカムステッカーの掲示 (筆談、介助等の対応可能なことを表す)			3.5. 観光地におけるバリアフリー整備事例集の作成	
	15. 多目的トイレの機能充実 (オストメイト対応、視覚障害者対応など)	3.6. 新築、改修、改善時のバリアフリー化に対するアドバイス			
	トイレを使う	16. 既存トイレのバリアフリー化 (入口段差解消、洋式トイレの設置、手すりの設置など)	3.7. 美観地区バリアフリー整備計画の進捗管理・事後評価		
		17. (仮称)おもてなしトイレ制度の導入 (民間トイレの開放)			
	情報を得る	18. ホームページによる事前情報提供の充実			
		19. (仮称)おもてなしマップの作成 (バリアフリー情報、バリア情報の提供)			
		20. (仮称)まちなみ解説板の整備 (倉敷の歴史や文化、景観などについて、文字や音声で提供するもの)			
21. 観光ボランティアガイドの充実					